



平成20年度

# 奥尻町長施政方針

奥尻町長 和田良司

## はじめに...

3月6日から12日にかけて開催されました「平成20年第1回奥尻町議会定例会」で、和田町長の平成20年度における「奥尻町長施政方針」が行われました。

その内容についてご紹介いたしますので、町政の推進につきましまして町民みなさんのご理解とご協力をお願い致します。

平成20年奥尻町議会第1回定例会の開催にあたり、平成20年度の町政執行への基本方針と施策の概要、予算の大綱につきまして、所信の一端を申し上げます、町議会議員のみならず並びに町民みなさんのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

私は、町長に就任以来、この町の厳しい行財政の中にあっ

て「どのような時代になろう

とも日本海に輝ける島」を政策の基本に、故郷再生という使命感のもと、長年の懸案事項の解決はもとより、町民のみなさんが将来に希望のもてる、この島で、この町で生活してよかった、そのことが実感のできる町、島づくりに誠心誠意、職務に取り組んでまいりました。

本年度は、私の任期、最終

年度でございます。

諸般の事情から、副町長（前は助役）をおかない不安定な町政執行体制ではございませんでしたが、町民みなさんとの対話を基調としながら「第4期奥尻町発展計画」に定められた施策の展開に努めてまいりました。

しかしながら、非常に厳しい町政事情から「奥尻町行財政改革実行プラン」の策定

を余儀なくされ、町財政の立て直しを最優先とした町づくりでもありました。

今、総括する年を迎え、私に与えられた使命と責任の重さを再認識し、町の産業振興と経済の安定に全力を傾注しながら、懸案である町立病院の経営改善、財政の健全化など、改革改善に積極的に取り組み、全力で町づくりを進めてまいりる決意であります。

以上のことを踏まえて、平成20年度の町政執行における基本方向と施策の概要を申し上げます。

# 地方財政を取り巻く環境

はじめに、地方財政を取り巻く環境についてであります。

国が示す、平成20年度予算編成方針においては、地方財政の安定すなわち地方の自立と再生のため、国の取り組みに歩調を合わせることを、これまで以上に強く求めています。

歳出においては人件費、投資的経費、行政経費の各分野にわたり厳しく抑制を図るとともに、歳入においても地方税の安定的確保や地方交付税等一般財源の慎重な対応を求めています。

一方、地方公共団体間での財政力格差の実態を踏まえ、税源の偏在是正についての具体策として「ふるさと」に対する納税者の貢献や、かかわりの深い地域への応援を可能とする税制上の具体策について検討にも入ったところであります。

方重視への風を感じているところでもあります。このような国の方向を注視し、財政の健全性確保に留意しつつ、緊急の課題である町の再生に向け、知恵と工夫を生かした産業振興や地域活性化策、また生活の安全、安心の確保等施策の重点的展開を求めることといたします。

## 行財政改革実行プランの進捗状況

同時に、行財政改革実行プランに明示した数値目標の達成に向け、同プランに基づく取り組みを進めなければならず、公共サービスのあり方等さらなる行政改革が必要と考えます。

では、職員退職後の採用は原則行わない方向として、平成21年までの一般職15人の減員を見込んでおります。

このような全町挙げての行財政改革は着実に成果を上げており、行財政改革実行プランの最終年次であります21年度末での不足すると見込まれる額は1億6千5百万円にまで縮めることが可能となったところであります。

次に、行財政改革実行プランの進捗状況についてでございます。

表し、平成21年度までの収支の改善、改革内容を移動町長室の開催等をもって、みなさんにもご説明し、理解と協力を求めています。

5%）など。また、行政組織改革においては、副町長（当時は助役）は当面置かないこととし、大課制（8課制から4課制）への移行など。

また、町債残高においても最終年次である21年度末では69億5千万円で、計画通り縮減ができる見込みにあります。

私は、就任当初、93億円になろうとする町債残高、3億円にも満たない町財政調整積立基金は極めて厳しい財政状況であることに強い危機感を覚え、財政の立て直しこそが私に与えられた最大の責務、仕事であろうと判断をし、取り組むことを発表いたしました。

主な内容として人件費対策においては、議員報酬1割削減、町長給与2割削減、医師給与1割以内削減など特別職の報酬見直し、職員給与6%独自削減（20年度からは4%

また、町民からの協力負担面では、各会館等施設の使用料において平均10%の引き上げ、各種住民検診での自己負担の適用など。

また、職員定員管理においても、

言い換えるに財政非常事態との認識で、その具体的行動として平成18年3月「奥尻町行財政改革実行プラン」を公

また、職員定員管理において、

また、職員定員管理において、

また、職員定員管理において、

少しは、地方への配慮、地

また、職員定員管理において、

また、職員定員管理において、

また、職員定員管理において、

また、職員定員管理において、

また、職員定員管理において、

また、職員定員管理において、

また、職員定員管理において、